

## パティオ広場憩いの場に 米子RCが60周年記念植樹

60周年を迎えた米子ロータリークラブ(勝部不二夫会長、60人)は7日、米子市道笑町



商店街の活性化を願って植樹する会員ら

1丁目の元町サンロード・パティオ広場で記念植樹した。商店街の

活性化を願い、会員ら  
の手で49本・14種類の  
木が植えられた。

同クラブは1952年7月に創立され、皆  
生通りのケヤキや米川  
沿いのツツジなど、市  
内での植樹活動を活発  
に行ってきた。

今回は、60周年を記

念してゲッケイジュや  
ネムノキ、クチナシな  
どを米子市に寄贈。会  
員ら約30人がスコップ  
を手に、パティオ広場  
内に植樹した。

勝部会長(62)は「町  
の将来の発展につなげ  
るために植樹を提案し  
た。パティオ広場が市  
民の憩いの場として、  
まんが博などで観光客  
が来ても和める場所に  
なってほしい」と話し  
ていた。

(渡辺ちぐみ)